

定例記者会見（7月）次第

令和3年6月28日（月）
午前11時～
第三委員会室
市長公室広報広聴係

<出席者>

酒田市／市長

総務部長、企画部長、地域創生部長、産業振興調整監、健康福祉部長
企画調整課長、商工港湾課長、交流観光課長、子育て支援課長、健康課長

酒田記者クラブ／各社

幹事社／山形新聞社、YBC（7月・8月）

1 開 会

(1) 発表事項

- ①新型コロナウイルスワクチン接種体制について（12歳～64歳までの方）
（健康課）
- ②ニュージーランド・トライアスロンチームの事前合宿及びパブリック
ビューイングの中止について（交流観光課）
- ③カーボンニュートラルシンポジウムを開催します（商工港湾課）
- ④生理用品サポート事業を実施します（子育て支援課）

(2) 代表質問・フリー質問 [幹事社]

(3) その他

2 閉 会

令和3年6月28日

酒田記者クラブ加盟社 各位

新型コロナウイルスワクチン接種体制について (12歳～64歳までの方)

本市の65歳以上の高齢者への新型コロナウイルスワクチン接種は、酒田地区医師会十全堂及び地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構から協力いただき、市を挙げて取り組んでいます。

今後、64歳以下の方への接種を進めるにあたり、大規模接種会場を設置するとともに、新たに酒田地区歯科医師会から協力いただき、ワクチン接種を希望する12歳から64歳までのすべての市民が11月末までに接種できる体制を構築します。

◆ポイント

- ①1日最大で2,250の方が接種できる大規模接種会場を設置します。
また、多様な接種機会を提供するため、平日(水曜日・木曜日)午後にも接種日を設けます。
- ②酒田地区医師会十全堂、地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構、酒田地区薬剤師会に加えて、酒田地区歯科医師会から協力をいただき本市の医療関係者が一体となり、本市のワクチン接種を加速します。
- ③個別接種については、「かかりつけ患者」に加えて、本市が独自に設ける優先接種職種の方への接種に協力いただきます。
(優先接種対象職種:通所系介護施設従事者等、障がい福祉サービス従事者、保育士、学童保育指導員、養護教諭等、各医療機関の接種状況等に応じて、順次接種を進めます。)

◆接種対象者 約51,700人 ※別紙資料大項目4参照

◆集団接種 平田農村環境改善センター

【水・木曜日】1,000人【土・日曜日】2,250人

◆個別接種 市内46医療機関

※詳細については、別紙資料を参照ください。

●お問い合わせ／

新型コロナウイルスワクチン接種対策室

松田 俊一 Tel 24-5733 FAX 24-5778

Eメール getovercovid@city.sakata.lg.jp

【別紙】新型コロナウイルスワクチン接種体制について（12歳～64歳までの方）

1. 集団接種について

- (1) 接種会場 平田農村環境改善センター
飛鳥字契約場70番地（ひらたタウンセンター向い）
- (2) 接種人数 【水・木曜日】1,000人 【土・日曜日】2,250人
- (3) 開設期間 8月1日（土）～11月30日（火）（予定）
毎週 水曜日、木曜日、土曜日、日曜日
- (4) 接種時間 【水・木曜日】午後2時～5時45分（4時間）
【土・日曜日】午前8時30分～午後0時45分（4時間30分）
午後1時30分～午後5時45分（4時間30分）

(5) 予約開始

【60歳から64歳までの方】

- ・7月9日（金）午前9時～ 基礎疾患を有する方、高齢者施設の従事者
- ・7月10日（土）午前9時～ その他の方

当初計画段階では、7月9日以降、年代別、接種日別に順次予約受付を開始することとしていたが、今後のワクチン供給が見通せないことから、59歳以下の方については、ワクチン供給量を踏まえて予約開始を判断します。

(6) 予約方法

- ①電話： 新型コロナウイルスワクチン予約・相談窓口
0120-362-350（午前9時～午後5時）
- ②インターネット：市ホームページまたは市公式LINEアカウントより
- ③予約代行：市役所1階、各総合支所（平日午前8時30分～午後5時）
※ご自身での予約が困難な方対象

2. 個別接種について

各医療機関で接種が可能なかかりつけ患者数や、診療提供体制が異なることから、接種券到着後、それぞれの医療機関の実情等に応じて、順次接種を進めます。

(1) 医療機関数 46施設

(2) 接種対象者

- ①原則としてかかりつけ患者
- ②市が定める優先接種対象職種等

市内にある事業所等に勤務する優先接種対象職種の方は、事業所単位で市が取りまとめたうえで、個別医療機関との予約の調整を行います。

(優先接種対象職種)

通所系介護施設従事者等、障がい福祉サービス従事者、保育士、学童保育指導員
養護教諭等（各医療機関の接種状況等に応じて、順次接種を進めます）

市長記者会見資料

3. 接種券の送付について

- (1) 16歳から64歳の方 7月2日(金)に一斉に送付します。
 (2) 12歳から15歳の方 7月中旬を目処に接種券を送付する準備を進めています。接種方法等は、地区医師会と協議しており、決定次第お知らせします。

4. 接種対象者について

6月25日現在

区分	想定人数		備考
16歳～64歳	一般	44,000人	
	基礎疾患	3,000人	国の指標による推計値
	高齢者施設従事者	1,500人	国の指標による推計値
12歳～15歳	3,200人		
合計	51,700人		

※上記人数には、医療従事者等を含まない。

5. 65歳以上の高齢者へのワクチン接種状況

6月23日現在

	1回目		2回目	
	接種者数	接種率	接種者数	接種率
酒田市	17,745人	46.9%	11,225人	29.7%
山形県		63.2%		24.8%
全国		51.1%		17.5%

※ワクチン接種記録システム(VRS)より

6. 本市へのファイザー社製ワクチンの供給見通し等について

区分	箱数	回数	備考
高齢者分	64箱	72,345回	4月～6月供給分
一般分	34箱	39,780回	7月～9月供給分 国の示した基本枠に基づく推計値
計	98箱	112,125回	

【国の方針等】

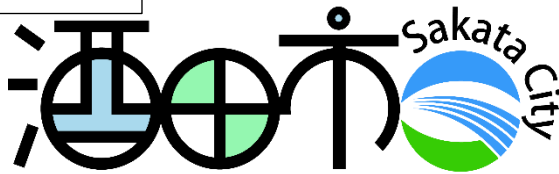
- ◆7月から9月まで全国で約7,000万回分、約6万箱程度が供給される見込み。
- ◆第9クール以降、第3四半期は2週間ごとに1万箱程度を配分する。そのうち8割程度(8千箱)を基本計画枠とし、12歳以上65歳未満の人口に応じて配分する。
- ◆具体的な配分量は1か月前に明らかになる輸入の見通しを見ながら決定する。

【本市への供給見通し】

- ◆第9クールと第10クール(7月中の4週間に配分されるワクチン)の本市への配分は12箱、14,040回分が見込まれている。

【平田会場での集団接種を運営するため必要なワクチン量】

月	箱数	回数	備考
8月分	22.2箱	26,000回	
9月分	23.9箱	28,000回	
10月分	20.5箱	24,000回	
計	66.6箱	78,000回	39,000人



令和3年6月28日

酒田記者クラブ加盟社 各位

東京オリンピック・パラリンピックホストタウン事業 ニュージーランド・トライアスロンチームの 事前合宿及びパブリックビューイングの中止について

本市は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のニュージーランド・トライアスロン代表チームの事前キャンプ受け入れに向けて準備を進めてまいりました。

しかしながら、ニュージーランド側から「新型コロナウイルス感染症対策のための行動制限により生じる選手への負担、大会に向けた十分な準備ができない懸念等を考慮した結果、やむを得ず事前合宿を行わず、隣国で調整したい」という申し出がありました。

大変残念ではありますが、この申し出を受け、選手の調整を最優先にすべきと考え、本市での事前合宿は中止することとします。

また、にぎわい健康プラザで実施を予定していましたパブリックビューイングにつきましても、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止とします。

なお、選手と小中学生とのオンライン交流等は予定通り実施しますので、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

○6月25日（金）に、ニュージーランド トライアスロン代表チームから、やむを得ず事前合宿を行わず、隣国で調整したいとの申し出がありました。

○新型コロナウイルス感染症対策のための行動制限により生じる選手への負担が大きいこと、大会に向けた十分な準備ができない懸念があることが理由です。

○選手と小学生とのオンライン交流等は予定通り実施します。

■パブリックビューイングの中止について

・7月25日（日）から8月1日（日）まで中町にぎわい健康プラザで予定していたパブリックビューイングにつきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となります。

・これまでの交流の軌跡、トライアスロンニュージーランドの応援メッセージなどは、7月23日（金）から8月8日（日）まで、ミライニに展示します。

詳細は別紙参照

●お問い合わせ／

交流観光課 池田、数馬、庄司

TEL 0234-26-5759、FAX 0234-22-3910

sk-koryu@city.sakata.lg.jp

ニュージーランド・トライアスロンチームと 小中学生との交流等について

1 今後の交流と取り組み

(1) 小中学校とのオンラインによる交流

小中学校とコーチ・選手をオンラインでつなぎ、応援の気持ちを伝えます。質問コーナー、文化交流など内容については各学校と相談して決定します。

- ・ 7月8日（木）午後 2:30～3:30 八幡中学校全校生徒
- ・ 7月13日（火）午前 11:25～12:10 琢成小学校、南平田小学校の6年生
- ・ 7月15日（木）午後 1:30～2:30 浜田小学校 5・6年生、酒田三中希望者
- ・ 7月20日（火）午後 1:30～2:30 宮野浦小学校 6年生
- ・ オンライン視聴可能です。ご希望の記者の皆さんへ Zoom の招待メールをお送りしますので、担当へお問い合わせください。

◆直接、小中学校での取材を希望される場合は、交流観光課に事前にご相談ください。

(2) オンラインツアー

選手たちやニュージーランドの方々に酒田の観光名所やおいしいものを紹介するオンラインツアーを実施します。

- ・ 日時 7月9日（金）午後 6:00～7:00
- ・ 出演 ANA のキャビンアテンダント
NZ 出身のティム・バンティングさん
酒田舞娘
- ・ 内容 Zoom で相馬樓とニュージーランドやオーストラリアでキャンプ中の選手たちを繋ぎ、酒田の名所やおいしいものを動画等で紹介するほか、酒田舞娘の演舞や芸妓さんとのトーク等。
- ・ 参加者 トライアスロン代表チーム、ニュージーランド大使館、オークランド日本人会などを招待します。

◆相馬樓での取材を希望される場合は、交流観光課に事前にご相談ください。

2 ニュージーランド給食

市内の小中学校でニュージーランドにちなんだ給食を提供します。

- ・ 実施日 7月9日（金）※一部学校は7月2日・8日。実施しない学校もあり
- ・ 献立 ホキフライ（白身魚のフライ）、キウイゼリーなど
- ・ 代表チームやニュージーランドを紹介する給食だよりを配布
- ・ 以前作成したリレーソングや応援メッセージ動画、選手団の紹介動画を給食の時間に流してもらいます。

令和3年6月28日

酒田記者クラブ加盟社 各位

カーボンニュートラルシンポジウムを開催します

2050年カーボンニュートラル社会の実現に向けた動きの中で、産業構造や社会構造の変化が国内ひいては酒田において、どのような形で訪れるのか考えるきっかけとするシンポジウムです。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント

- 経済産業副大臣からカーボンニュートラルに関する国内外の動向について、有限責任あずさ監査法人 加藤氏から ESG 金融など、今後中小企業も直面する金融環境の変化についてそれぞれ講演いただきます。
- カーボンニュートラルに向かう中で酒田の地域経済にどのような変化・影響があるか、副大臣、地元経済界によるクロストークを行います。

○日時／8月2日（月）午後1時30分～午後4時30分

○場所／希望ホール

○定員／400人

○内容／

1 基調講演

「2050年カーボンニュートラルに向けた国内外の動向について」

講師：経済産業副大臣 江島 潔 氏

2 特別講演

「酒田から海を越えろ！～カーボンニュートラル・ビジネスの大航海～」

講師：有限責任あずさ監査法人 金融事業部 公認会計士

テクニカル・ディレクター 加藤 俊治 氏

3 パネルディスカッション

パネリスト：江島 潔 氏(経済産業副大臣)、山形県(未定)、

外山 義信 氏(東北エプソン株式会社 代表取締役社長)、

加藤 聡 氏(加藤総業株式会社 代表取締役社長)

ファシリテーター：酒田市副市長 矢口 明子

●お問い合わせ／

商工港湾課企業立地・産業振興係(サンロク) 安川、辻村、飯野

TEL 26-6066、FAX 26-6068 Eメール shoko@city.sakata.lg.jp

カーボンニュートラル社会の実現に向けて

カーボン ニュートラル シンポジウム



日時 **令和3年 8/2 (月)** 13:30~16:30

会場 **酒田市民会館 希望ホール**
(酒田市本町二丁目2番10号)

政府における2050年カーボンニュートラル社会の実現に向けた動きの中で、産業構造や社会構造の大変革がまさに起ころうとしています。酒田市または庄内地域において、この流れをどのように捉え、動くべきか、地元経済界、地域の皆さまが当事者意識をもって考えていくきっかけとするシンポジウムです。

定員 **先着 400人 入場無料**
(新型コロナ対策により、入場者数を制限いたします)

申込方法 **WEBまたは
電話にて申込**
(6/28(月)~受付開始)



◎WEB申込【推奨】➔

◎電話申込 ➔ TEL.0234-26-6066
酒田市産業振興まちづくりセンター サンロク

基調講演

2050年カーボンニュートラルに向けた 国内外の動向について

【講師】経済産業副大臣 **江島 潔 氏**



特別講演

酒田から海を越えろ！ ～カーボンニュートラル・ビジネスの大航海～

【講師】有限責任あずさ監査法人 金融事業部 公認会計士
テクニカル・ディレクター **加藤 俊治 氏**



主催：酒田市、酒田商工会議所

共催：酒田ふれあい商工会、酒田・遊佐工業団地企業誘致促進協議会、酒田港湾振興会

後援：経済産業省東北経済産業局、山形県、東北公益文科大学

次 第

1. 開 会

2. 基調講演



2050年カーボンニュートラルに向けた 国内外の動向について

【講師】経済産業副大臣 **江島 潔 氏**

【略歴等】

昭和32年4月2日生

昭和55年 東京大学工学部合成化学科 卒業

57年 東京大学大学院工学系研究科化学エネルギー工学科 修了
千代田化工建設(株) 技師

平成 2年 東亜大学講師・水産大学校非常勤講師

7年 下関市長(以降連続4期)

22年 倉敷芸術科学大学客員教授

25年 自由民主党山口県参議院選挙区第一支部長(現職)

参議院議員補欠選挙(山口県選挙区)にて当選

平成27年 国土交通大臣政務官

28年 参議院議員通常選挙(山口県選挙区)にて再選

自由民主党内閣第一部長

自由民主党水産部会長

30年 参議院東日本大震災復興特別委員長

第32次地方制度調査会委員

令和 元年 参議院農林水産委員長

令和 2年 経済産業副大臣兼原子力災害現地対策本部長(現職)

3. 特別講演



酒田から海を越えろ！

～カーボンニュートラル・ビジネスの大航海～

【講師】有限責任あずさ監査法人 金融事業部 公認会計士

テクニカル・ディレクター **加藤 俊治 氏**

【略歴等】

都市銀行を経て、1999年に朝日監査法人(現 有限責任 あずさ監査法人)に入所。金融事業部にて銀行、証券業、アセットマネジメント業など主に金融機関の監査業務に従事しながら、IFRS(国際財務報告基準)に関する会計アドバイザー業務、ホルカー・ルールなどの金融規制に関するアドバイザー業務、銀行設立に関するアドバイザー業務などに従事。現在、KPMGジャパン コーポレートガバナンスセンター・オブ・エクセレンス(CoE)のTCFDグループを統轄し、TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)最終報告書に基づく開示フレームワーク、欧州サステナブルファイナンス、EUタクソノミー、ESG投資などサステナビリティを専門分野とする。

4. パネルディスカッション

国、山形県、地元産業界が考えるカーボンニュートラルをキーとしたビジネスや社会形成について語るもの。再生可能エネルギー関連産業、金融、酒田港、まちづくりなどをカーボンニュートラルというキーワードをベースに議論します。

【パネリスト】

- 行 政** 江島 潔 氏(経済産業副大臣)、山形県
地元経済界 外山 義信 氏(東北エプソン株式会社 代表取締役社長)
加藤 聡 氏(加藤総業株式会社 代表取締役社長)

【ファシリテーター】

矢口 明子 氏(酒田市副市長)

5. 閉 会

会場案内図



※会場周辺の無料駐車場には限りがあります。公共交通機関(るるんバス等)または近隣の有料駐車場の利用をご検討ください。

令和3年6月28日

酒田記者クラブ加盟社 各位

生理用品サポート事業を実施します

このたび、6月補正予算により生理用品サポート事業を実施します。

つきましては、事業の周知等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント

○現在社会問題にもなっている「生理の貧困」に関し、「日本一女性が働きやすいまち」を目指す酒田市として、早期に取り組むものです

○新型コロナウイルス感染症拡大の影響が長引く中、経済的な困窮のほか、家庭の事情など何らかの理由で生理用品を用意することが難しい方へ、生理用品の配布支援を行います

○対象者／酒田市民、市内学校に通う児童生徒及び学生で希望する方

○配布する生理用品／

・生理用ナプキン 2,000 パック ※1 パックに 15 枚入り。

・生理用ショーツ 200 枚 ※ショーツの配布は小中学校、高等学校のみ。

○配布する場所／

市役所、健康センター、交流ひろば等の公共施設、小中学校、高等学校、大学、専門学校、学童保育所、地域福祉センター、子ども食堂などでの配布を予定

※公共施設での配布にあたっては、必要な方が負担なく受け取ることができるよう、意思表示カードなどの提示による受け取りや女性職員の対応など十分に配慮して実施します。

※小中学校、高等学校では、養護教諭を通して手渡しする方法で検討中です。

○配布の期間／7月中旬開始（予定） ※在庫がなくなり次第終了。

○その他／

・防災備蓄品も活用して配布（購入する 2,000 パックに上乗せ）

・生理用品の寄付（無償提供）の受け付けも検討

●お問い合わせ／子育て支援課

子育て支援係 佐藤徹

TEL 26-5734、FAX 23-2258

Eメール kosodate@city.sakata.lg.jp